

令和4年9月27日

学部・専攻科・別科生 各位

教務部長 山田 佳弘

## 令和4年度 対面授業受講上の留意事項について

感染力が強いとされる新型コロナウイルス感染症変異株の対策のため、対面授業を受講するにあたっては、以下の基本的留意事項及び具体的留意事項に基づいて受講してください。

キャンパス内における集団感染を発生させないためには、キャンパスに集まる学生及び教職員のすべての者が感染防止対策のための留意事項を遵守して行動しなければなりません。自分自身だけではなく、ともにキャンパスで過ごす仲間の健康を脅かすことのないように社会の一員としての自覚を持ち、感染リスクの高い行動をとらない、分別ある行動を心掛けてください。

なお、対面授業が行われる前後の時限等において大学で遠隔授業の受講が必要な場合については、各キャンパスのコンピュータ教室又はインターネット接続が可能な教室（渋谷：3311 教室・1105 教室）を利用してください。

### 1. 基本的留意事項

- ① 各自でできる感染防止対策（手洗い、咳エチケットの徹底等）を日常生活や学生生活の場面において、日頃から継続的に実行してください。
- ② 換気の悪い密閉空間、大勢が集まる密集場所、間近で会話や発声をする密接場所の3つの条件が重ならなくても、感染リスクが高くなると言われていることから、これら日頃から避ける取組を工夫して実施してください。
- ③ 免疫力を高めるため、日頃から十分な睡眠及び適度な運動、バランスの取れた食事などを心がけてください。

### 2. 具体的留意事項

- ① **必ず毎朝の検温を実施し、『検温表』へ体温を記入**してください。また、授業開始時に担当教員から求められた場合は、『検温表』を提示してください。
- ② 担当教員から指示があった場合は、『新型コロナウイルス感染防止チェック表』に必要な事項を記入し、授業開始時に担当教員へ提出してください。
- ③ **37.5℃以上の発熱や明らかな風邪様症状（微熱、せき、全身倦怠感、のどの痛み、鼻水・鼻づまり等）が見られる場合は、大学への登校は控え、授業を欠席**してください。

詳しくは、『[対面授業における出席基準の変更について](#)』を確認してください。

- ④ 在校中に体調不良を感じた場合は、建物の出入口に設置している非接触検温機を利用してください。また、非接触検温機でアラームが鳴った場合（37.5℃以上の発熱）は、『新型コロナウイルス感染症対策における対面授業の出席基準』に従って行動してください。
- ⑤ ワクチン接種日及び翌日以降も副反応等の症状により療養を必要とする場合は、大学への登校は控え、授業を欠席してください。詳しくは、『ワクチン接種に伴う授業欠席への配慮について』を確認してください。
- ⑥ 対面授業に不安を抱える場合は、『対面授業に不安を抱える学生の皆さんへ（本学の教育的な配慮について）』を確認してください。
- ⑦ 一般的なマスクでは、不織布マスクが最も高い効果を持ち、次に布マスク、その次にウレタンマスクの順に効果があるとされています。そのため、**大学構内では必ず不織布マスクを着用**してください。ただし、感覚過敏などの健康上の理由や物理的・経済的な理由、授業科目の特性等により、不織布マスクの着用が難しい場合は、布マスクを着用してください。なお、布マスクと比べても飛沫の遮断性能が劣り、感染予防効果が低いとされているウレタンマスクは避けてください。
- ⑧ **マスク未着用の場合は授業を受講できません**ので、ご注意ください。また、建物及び教室の出入口に手指用アルコール消毒液を設置していますので、**入退館及び入退室時の手指消毒を必ず行ってください**。なお、マスクを所持していない場合は、國學院大學生協などで購入してください。
- ⑨ 教室内の空気は、常に教室外から新しい空気を取り入れ教室内で循環させ、その後、教室外へ排出することにより、**概ね 20 分程度ですべて入れ替わる仕組み**になっていますので、**空調は切らないでください**。また、なるべく**体温調節のできる服装で登校してください**。
- ⑩ 教室は、収容定員の**3分の2**以下となるように配当しています。できる限り身体的距離を確保してください。なお、担当教員から座席指定の指示がある場合には、その指示に従ってください。
- ⑪ ラウンジなどのフリースペースのテーブルを利用する際には、感染防止の観点から近い距離（向い合わせや隣り合わせ）での頻繁な会話などを避けるように心掛けてください。

### 3. その他

- ① 天候等により常時開放することが困難な場合でも、授業の前後などに定期的に換気を行っています。また、授業中は教室の窓や扉を開放し、換気を行い、教室が密閉空間になることを避けるようにしています。
- ② 授業を行う教室は、定期的に消毒を行っています。